

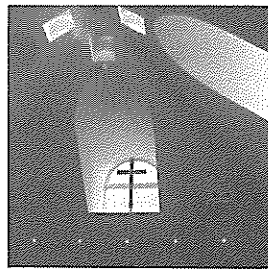
CBC NEWS

もう二十五年以上も前にあるが、自分の神学校時代の寮生活を思い出すと、実に忙しい毎日だったが、また楽しい恵まれた日々でもあったなあという思いがする。じっくりと勉強したり祈ったりした思い出は、残念ながら、乏しい。起床から就寝まで、ベルからベルへ急ぎ立てられて伝道者になる訓練を受けたという感じだ。その訓練、また生活スタイルそのものが今でもほんとうに役立っていると思う。しかし、他の学生はいざ知らず、私に欠けていたものは、授業で学んだところをじっくりと、自分にとっての主体的真理として咀嚼すること、また祈ることであつたと思う。冬などは寒いから、早天祈禱をスキップしたこともよくあった。もっと早い時期から祈りと黙想を鍛練し、このよい習慣をすっかり身につけておけば、もっと早い時期に牧会のコツを習得できたのにと、つくづくそう思うのである。イエスは「無くてならぬもの

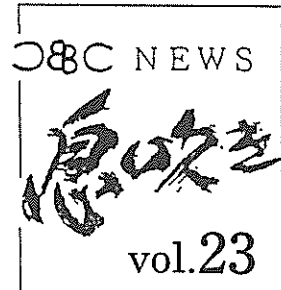
アラビヤに出て行き

使徒パウロは、ダマスコ途上で復活のイエスに出会い、回心し、異邦人の使徒として召された時、「直ちに、血肉に相談もせず、また先輩の使徒たちに出会うためにエルサレムにも上らず、アラビヤに出て行った」(ガラテヤ一・一六、一七)という。この「アラビヤ」とはヨルダン東岸のダマスコからそう遠くない地域をさすのだから、一体どうしてパウロは直ちに「アラビヤ」に出て行ったのだろうか。パウロはその期間も理由も述べていない。

ルカも使徒九章ではパウロのアラビヤ行きにふれさえていない。伝道のために行つたとする説もあるが、文脈からして、やはり、祈りのうち



は多くはない。いや、一つだけである(ルカ一〇・四二)と言われた。この「一つ」を大切にしたい。



に、キリストの福音の真理を瞑想するため、あるいは自分の召命や人生の転機について熟考し、主のみこころを深く知るためではなかったろうか。そう思うのである。

イエスにとって大切なことは、パウロにとっても大切なことである。パウロにとっても大切なことは、神学生にとっても大切なことである。神学生にとって大切なことは、一般信徒にとっても大切なことである。情報氾濫の時代である。正しい情報を多く早く入手することは大切である。だが、それを「アラビヤ」に出て行って「祈りと黙想のうちに統合し、自分にとっての主体的な真理とすることは、さらに大切である。CBCの本源もまたそこにあるように思うのである。

(K・K)

「愛のない神学は凶器」という言葉を聞いた。神学から愛を取り去るという意味ではなく、神学を用いる人について言った言葉だ。

何かの事柄について、「これは正しい」と主張する時、それがたとえ正しくても、人を傷つけることが往々にしてある。正しいのは「真理」であつて、自分自身ではないということを忘れてしまうと真理が凶器に化ける。

学びを深める程、知識は刃物のように研ぎ澄まされていく。研がれた刃物は大きな獲物をさばく道具にもなれば、凶器にもなる。しかし、危ないからといって刃のない棒切れでいいということではない。そうではなく知識の正しい使い方を学ばねば。それが、神に対する愛であり、真理への愛であり、魂を愛する愛ではないだろうか。

「愛のある神学」を目指して学び続けたい。

(G・H)

CBC NETWORK

- ・六月二四日本校・分校合同協議会が行われた。
- ・六月二七日鎌田正治先生(英語担当)が緋鯉を十四匹追加寄贈して下さった。
- ・七月六日～八月三十一日の間、学生は夏期実習のため北海道から九州各地に派遣された。
- ・七月八日～一〇日夏期教師研修会が浜名湖レイクサイドホテルで行われた。
- ・七月一六日～二〇日の間、ポール・シュール氏による研究科が開講された。
- ・八月七日アメリカのブルックフィールド・ファースト・アッセンブリーから、チャペルの椅子二〇脚が寄贈された。
- ・一〇月七日東京聖書学院において、日本福音主義神学校協議会第二七回総会が開かれ、北野耕一校長が出席した。
- ・一〇月七日大坂太郎・智子両師と学生一同は千葉県のマザー牧場へ遠足に行つた。
- ・一〇月一日、一二日、ATA日韓合同神学協議会が東京聖書学院で開かれ、北野耕一校長、大坂太郎師、込尾隆義師、能代一郎師が出席した。
- ・一〇月一二日誠志会病院訪問が有志により行われた。
- ・一〇月一二日～一七日の間、バギオで開かれた第四回アジア太平洋神学協議会総会に北野耕一校長とダビデ・ハイムス師、大坂太郎師が参加した。
- ・一〇月二八日学生一同は東村山市のハンセン病施設・全生園を訪問し、個別訪問後集会を持った。
- ・十一月六日伊藤顯榮師のご母堂伊藤トミノ師が召天された。
- ・十一月八日学生主催のゴスペル・イン・ザ・ナイト特別集会がもたれた。
- ・十一月一五日に声楽家江原二三子氏がチャペルで奉仕をして下さった。

後援会のご案内

中央聖書神学校が教団の伝道者養成機関として発足以来、すでに五一年を数えておりますが、その間多くの方々のご協力と献げ物と奉仕によって幾多の伝道者、働き人がこの学舎から輩出されたことは感謝であります。

さらに学校の設備に充実とゆとりのある運営がなされるためには、多くの方々のご賛同を必要としております。どうぞこの点をご理解いただき、是非本会にご入会くださるよう心よりお願い申し上げます。

中央聖書神学校後援会
会長 山田 亘

後援会入会要領

個人会員 一口年五千元
法人会員 一口年一万円
☆連絡は中央聖書神学校内後援会宛にお願いいたします。

編集後記

二人の日本人が二〇〇二年ノベル賞を受賞した。小柴氏は物質を構成する基本粒子のひとつニュートリノの検出。田中氏はたんばく質などの高分子の質量の正確な測定である。何れも日本の計測技術の水準の高さを示すもので特筆すべき成果である。

だが、大切なことはそれらを通して創造者である神を知ること、その偉大さと、人間に対する愛を知ることである。そうすれば、この成功の感動は言い尽くしがたい感謝と賛美に変わるだろう。

日本が早くそのような国になることを祈る。

(M・M)

編集スタッフ

竹中 範明 宮澤 幹彦
山岸 よしあ 古川 雅香
平松 徹 アシス・ロベス

編集責任者 白石 禎男
事務局 中央聖書神学校
豊島区駒込三二五二〇
TEL 〇三三三九一八四九二五
FAX 〇三三三九一八四〇九九

静心

夏期派遣の証し ～北から南から～

この夏、私は熊本にある人吉キリスト教会に行かせて頂きました。実はこの教会の沼上先生とは、同じ時期の入学で三年間共に学んだ仲間でもあり、「先生の教会で働いている姿を見させて頂ける！これはなんと素晴らしい恵みだろうかと胸をふくらませていました。人吉は駒込とは随分違い、山に囲まれた素晴らしい所で、緑豊かで、空気も美味しく、都会にいとあまり感じられない神様が創られた自然に、感謝する事が出来ました。私はこの教会で教えられた事がたくさんありましたが、その中でも三つの事を紹介させて頂きます。

それは卒業したばかりの先生であつたとしても、神様は豊かにお用いになられるという事です。人の考え以上に、神様は素晴らしい守りと、導きを与えておられる事実に目を留めることが出来ました。

入学同期の友の教会へ

四年 三木 和恵

五つの教会で

三年 越智 晃

北陸というところ、伝道が困難な地域というイメージが私の中にはありました。しかし四

国出身の私は、まず北陸の豊かな自然に魅められ、励まされました。

また、さすが日本の米所だと思わせる、豊富な水と水田にビックリしました。この北陸の地で、他ではできないような貴重な体験をたくさんさせて頂きました。能登半島一周、田の肥料やり、某先生と共に三日間で三千枚のトラクト配布、そして北陸地区を縦横無尽に列車の旅(移動)などです。

派遣中、五つの教会を巡回でござ仕させて頂きましたけれども、どの教会も一週間程度の滞在でしたので、はたしてどれほどお役に立てたのか疑問ではあります。北陸での宣教を垣間見させて頂きました。確かに困難な中での宣教であります。それぞれの教会がユニークな方法で地域に根ざしているのが強く心に残りました。ボランティア、塾、ゴスペル教室、市民ゴスペルコンサート、また地域教会での祈祷会などもありました。

この派遣にあたって、「主

中央聖書神学校学生募集

主の御声を聞いている者よ、来たれ！

入学資格：受洗後2年以上を経た忠実な教会員

高校卒業以上

住所：〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-20

電話番号：03-3918-4925

http://www.cbc-j.ac.jp

入学案内は学校事務所にお申し出下さい。

に仕え、先生に仕え、兄弟に仕える」ことを特に祈らされていました。確かに主は祈りに答え、仕えるために体調も心も守ってくださいました。しかし、仕えるはずの私が、却って多くのものを受けていました。「受けるよりも与えるほうが幸いである」とありますが、宣教が困難であるという北陸の地において、その言葉と心を実践されている諸先生方と兄弟姉妹に励まされて参りました。

北陸良いところ、いちどはおいで……。心からの感謝とともに。

インタビュー!! CBCにおけるIT化への取り組み

ダビデ・ハイムス師

高度情報化社会の到来と言われて久しい。そして、地球的規模で構築されたコミュニケーションのインフラストラクチャーとしてのインターネットの急速な普及は、私達の生活に大きな変化をもたらした。教育現場においても、それは例外ではない。今、CBCにおいても新しい動きが始まっている。今回は、IT化により新しい教育システムの確立に取り組んでおられるダビデ・ハイムス師にお話を伺った。

新聞部：最近、CBCにおいてIT化による新しい教育システムの確立に取り組んでおられるようですが、取り組むようになった背景について伺えますか。

ハイムス師：時代の要請であるということです。MITのLippmanの報告によると、今日、北米においては、2～4才でコンピュータやインターネットなどによる情報通信に親しみ始め、4才までには、それらの基本的操作のほとんどを習得してしまうということです。これが現在の社会であり、情報化社会ということでは日本も同じです。これらのことから、教育現場においても当然それを考慮した改革の必要性が出てくるわけです。

新聞部：それは、教育現場にどのような変化をもたらすものなのでしょうか。

ハイムス師：インターネットの世界は、個人が尊重される世界であると言われますよね。個人が主体となって直接情報に接したり、働きかけたりすることができる世界ということです。教育が、個人の成長を支援していく場を提供するものであるということから考えれば、教育の目的を達成するという意味において、インターネットが極めて有効なものであるということが理解できるわけです。そして、学校といった組織中心の教育から学ぶ人を中心とした教育、オープンで柔軟性をもった双方向教育の構築、そして、空間的な広がりをもった教育活動の支援といった色々な可能性が考えられます。

新聞部：現在、具体的に取り組んでおられることはどのようなことですか。

ハイムス師：一つは、フォーラムと言われるもので、あるテーマに対してディスカッション・グループを作り、講義の後で、それぞれがネットワークを使って相互に意見交換をし、互いの学びを深め合うといった取り組みを始めています。学ぶ人が中心となるということです。現在は試験段階ですが、このことによって講義形式での学びの時間を削減でき、効率的、且つ柔軟な教育を行うことが可能となるのです。また、神学書、及び関連資料をデータ・ベース化し、日本ばかりではなく、アジアにいるアッセンブリーの教職の方々が、ネットワークを通じて自由にアクセスできるようにするための準備を行っています。伝道、牧会の現場にいる教職の方々に、必要な時、必要な情報を入手できるようにすることは、CBCとしての役割であると言えますからね。

新聞部：はい、ありがとうございました。



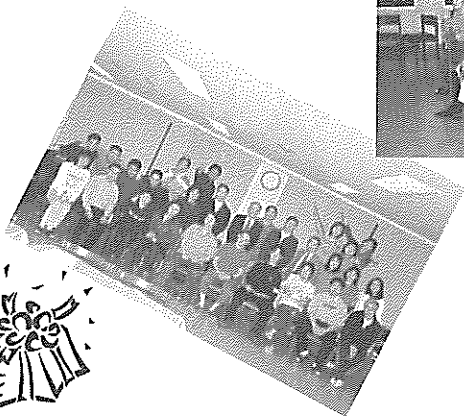


新入生歓迎会

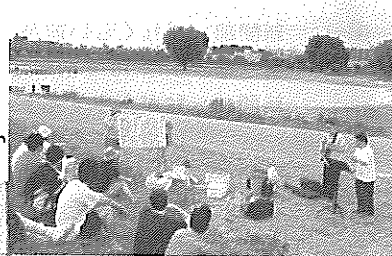
みんなでゲーム。酢入り
オレンジジュースを飲む
のは誰だ!? 必死に隠そう
とする先生方とそれを見
破ろうとする学生の静か
なる対決!



CBCしゃしん館
その3



スポーツ大会



優勝したチームと一緒に
記念撮影。優勝チームの
リーダーには勝利の王冠
とマントが贈られた。

今回は、CBC での学生の
親睦を写真で紹介しま
す!! イベントごと
にまとめてみました☆

遠足



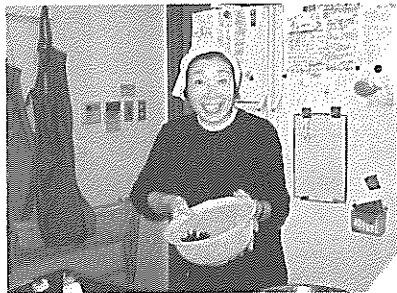
千葉県にあるマザー牧場にて。いつもと違う環境で動
物とふれあう学生の姿。や
っぱり羊はおとなしかった!

私たちの厨房の姉妹を紹介します！

私達の学校生活の中でとても重要な部分である「食事」のお世話を引き受けてくださっている方々です。この方々なしには私達の健康は支えられないと言っても過言ではありません。おいしい食事と温かい心遣いをありがとうございます！



名前：構 美津子姉



名前：小関 常子姉

新聞部：どれくらい前から私達のために厨房のお世話を引き受けて下さっているのですか。

構 姉：私は 15 年前からで、小関姉は 3 年前からです。

新聞部：私が入学するずっと前から食事を作って下さっているのですね。そのおいしい食事について心がけて下さっていることはなんでしょう。

小関姉：栄養のバランスはもちろんのこと、おいしく食べるためには見た目も大切ですから盛り付けにも気をつけています。

新聞部：だから、おいしすぎてつい食べ過ぎてしまうんですね（笑）。では、最後においしい料理を作る秘訣を教えてください。

お二人：もちろん、愛情！みんなに喜んでもらえることが一番です！

新聞部：ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

クリスマスに作ってみては、いかがですか？

豚肉の紅茶煮

材料：豚のもも肉ブロック（500g 位）、紅茶のティーバッグ 2 つ、（酒、みりん、醤油、酢）同量

作り方

- ① 肉がひたる位の水を沸かし、熱湯の中に紅茶のティーバッグを入れる。その中に、豚のもものブロックをまるごと入れ、完全に火を通るまで煮る。（30 分位）
- ② 酒、みりん、醤油を 1:1:1 の割合で入れて沸騰させ、火からおろす直前に他の調味料と同量の酢を入れる。
その中にゆでたもも肉をつけこんで、一週間以上なじませて食べるとおいしいです。
- ③ きれいに切って、盛りつけて出来上がり！